

認知症カフェ & まちの居場所 とは？

豊橋市内には、地域の中で認知症について相談できる場所、想いを話せる場所、地域の皆さんとともに楽しく過ごせる場所があります。

この冊子ではそれらの場所の一つ「認知症カフェ」と「まちの居場所」についてご紹介します。

認知症カフェ

参加者の皆さんで飲み物を飲みながら、楽しい時間を一緒に過ごしています。場所によって、団らんや情報交換、レクリエーション、認知症の予防や認知症の方の介護などの相談など内容は様々です。

- 認知症の方やその家族が安心した気持ちで参加できる場
- 認知症の方、認知症への不安がある方、その家族、専門職、地域の方々が出会える場
- 地域の方が認知症について理解が深められる場

まちの居場所

住み慣れた場所で安心して暮らすためには、助け合ったり、ちょっとした不安や悩みを相談できる「地域に住む方々とのつながり」が大切です。「まちの居場所」は、誰でも気軽に集うことができる地域の憩いの場で、地域の方同士のつながりがうまれる場です。

地域の方を中心に運営され、専門職の相談はない場所が多いこと、また開催地域の方を対象にしているところが多くみられるところが認知症カフェとの違いです。

 **開催中!**
おたのしみまの
まもづくり

認知症カフェ
まちの居場所



豊橋市 

※豊橋市内には他にも「まちの居場所」がたくさんありますので、地域包括支援センターへお問い合わせください。今後も引き続き情報を集めていきます。